

三年生 国語 学習プリント



三年 組 名前

言葉で遊ぼう

小野 恭靖

教科書 P 48

○ 「こまを楽しむ」の学習にいかしましょう。

○ 声に出して読みましょう。読めたら○を一つぬりましょう。

上 P48-

言葉で遊ぼう

小野 恭靖

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

○ 次の言葉の意味や使い方について、教科書 P 159 ～ 160 の「学習に用いる言葉」を読んでたしかめ、() に当てはまる言葉を書きましょう。

段落 <small>だんらく</small>	問い
<p>() 文しよを組み立てている、() の () のはじめを一字 () 表す。</p>	<p>せつめいする文しよなどで、これから何を書くかを、読み手に () かたちで表した文のこと。</p>

○ 「言葉で遊ぼう」の文しよは、「はじめ」「中」「おわり」の大きなまどまどりに分けられています。まどまりごとで段落番号を書きましょう。

はじめ	段落番号
中	段落番号
おわり	段落番号

○「言葉で遊ぼう」に出てくる三つの「言葉遊び」の中で、やってみみたいものをえらび、理由とあわせてまとめましょう。

--	--	--	--

○次の(1)～(5)の文の——部のひらがなを漢字に直して、ていねいに書きましょう。

(1) 公園で あそぶ。

(1)	ぶ
-----	---

(2) ぜんたいで 話し合う。

(2)	
-----	--

(3) みじかい 言葉。

(3)	い
-----	---

(4) もとの 言葉。

(4)	
-----	--

(5) まったく ちがう 意味。

(5)	く
-----	---

👉 「言葉で遊ぼう」(上P48)でたしかめましょう。

○「学校がはじまったら先生に聞きたいこと」「分からなかったこと・心配なこと」を書きましよう。

--

三年生 国語 学習プリント 解答



三年 組 名前

言葉で遊ぼう

小野 恭靖

教科書 P 48

○ こまを楽しむ」の学習にいかしましょう。

○ 声に出して読みましょう。読めたら○を一つぬりましょう。

上 P48-

言葉で遊ぼう

小野 恭靖

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

○ 次の言葉の意味や使い方について、教科書 P 159 ～ 160 の「学習に用いる言葉」を読んでたしかめ、() に「当てはまる言葉を書きましょう」。

段落 <small>だんらく</small>	問い
() 文しようを組み立てている、() 事 <small>こと</small> ながら () の () ないよう () のまとめり。 はじめを一字 () 下げて () 表 <small>あらわ</small> す。	せつめいする文しようなどで、これから何を書くかを、読み手に () 問いかける () かたちで表 <small>あらわ</small> した文のこと。

○ 「言葉で遊ぼう」の文しようは、「はじめ」「中」「おわり」の大きなまとまりに分けられています。まとまりごとに段落番号を書きましょう。

はじめ	段落番号 ①
中	段落番号 ② ・ ③ ・ ④
おわり	段落番号 ⑤

◎ 「段落とその中心をとらえて読む」学習です。次の「こまを楽しむ」の学習につながります。

○ 「はじめ」の①段落には、「問い」が二つ書かれています。教科書から、「問い」を見つけて、二つ書きましよう。

問い	
言葉遊びには、ほかにどのようなものがあるでしょうか。	どのような楽しさがあるでしょうか。

○ 「中」の②・③・④段落には、①段落の「問い」の「答え」に当たる部分ぶぶんが書かれています。それぞれの段落から、「問い」にたいする「答え」を②段落のように、書き出ましよう。

段落	言葉遊び	楽しさ
②	しゃれ	言葉のもつ音と意味とを組み合わせるといふ楽しさ。
③	回文	回文になっている言葉や文を見つけたり、自分で作ったりする楽しさ。
④	アナグラム	元の言葉と全くちがう意味の言葉を作る楽しさ。

○ 「おわり」の⑤段落には、どんなことが書かれていますか。「中」で書かれた三つの言葉遊びを、どのような言葉を使ってままとめているか考えて書きましよう。

言葉遊びにはいろいろあり、それぞれ楽しさがあること。

👉「このように」という言葉は、どのようなときにつかうか考えてみましよう。

○ 「言葉で遊ぼう」に出てくる三つの「言葉遊び」の中で、やってみたいものをえらび、理由とあわせてまとめましょう。

ぼくは、回文を考えてみたいと思いました。回文は、上から読んでも下から読んでも同じになる言葉や文です。
長い回文を作るのはむずかしいかもしれませんが、でき
たときのうれしさを感じてみたいからです。

○ 次の(1)～(5)の文の——部のひらがなを漢字に直して、ていねいに書きましょう。

(1) 公園で あそぶ。

(1) 遊ぶ

(2) ぜんたいで 話し合う。

(2) 全体

(3) みじかい 言葉。

(3) 短い

(4) もとの 言葉。

(4) 元

(5) まったく ちがう 意味。

(5) 全く

👉 「言葉で遊ぼう」(上P48)でたしかめました。

○ 「学校がはじまったら先生に聞きたいこと」「分からなかったこと・心配なこと」を書きましょう。